



## 12月の歳時記

2019年は12月22日が冬至になります。太陽が軌道上の最も南に来る時で、夏至と反対に夜が最も長く昼が短い日です。

冬至は「日短きこと至る(きわまる)」

という意味で、中国ではこの日から新年の始まる日とされ先祖を祀る習俗がありました。

冬至のことを **一陽来復** とも言います。

この「一陽来復」の語源は中国の占い書である「易経」の中にあります。冬至になると春が始まるとされ、冬が終わり春が来る、新年が来ることから悪いことが終わり良いことが訪れる、という意味で使われるようになったそうです。良くないが続いている人も、冬至が来たら「これからはどんどん良いことがやってくる!」と気持ちを切り替えるきっかけになるといいですね。



まぐろ  
 甘えび  
 かにか  
 はたて  
 ツーモン



へいらっしやい



## 避難訓練(水害)



2階へ避難しますよ〜



エレベーター遅いね〜



2階のユニットに集合! おじゃましてまーす。



ケアハウスの皆さんも2階のユニットへ。



台風19号の被害を思い出すと怖くなります。災害時に慌てないように備えることが大切です。写真の皆さんはまったりとしてますが...



次は何にしようかしら



おかわりできますよ



もぐもぐもぐもぐ



レオックの皆さんごちそうさま!

恒例の「やすらぎ寿司」がふるまわれました。いつもとは違う雰囲気の中、皆さん沢山召し上がっていましたよ。

2019年は...平成から令和へ、消費税が10%へ、首里城の焼失、台風や大雨色々ありました。2020年はどんな1年になるのでしょうか??

2020年もご利用者の皆様に安心・安全な毎日をお届けできるよう、やすらぎの苑職員一同「ONE TEAM」で頑張ります。